

「切手趣味週間」

矢羽田 教昭

記念切手の販売促進の一環として、1947(昭和22)年11月1日を目処に「切手趣味普及週間(のち「切手趣味の週間」)の運動を展開することになった。

当初は記念切手の発行を計画していたが、紆余曲折の末、新昭和1円のデザインを流用した小型シートが発売された。昭和30年のピードロを吹く娘以降はテーマや形状が統一されたが、それまではデザインも形状もバラバラである。

昭和22年11月1日 葛飾北斎の富士「山下白雨」小型シート

当初は竜四十八文とスイスの数字切手を並べた切手を計画していた

昭和23年11月29日 菱川師宣画「見返り美人」

取引高税用1万円印紙の穿孔機が使用され、日本最大の切手となった

昭和24年11月1日 広重画「月に雁」

昭和25年11月1日 平等院鳳凰堂小型シート

切手趣味週間記念として発行されたが、現在は動植物国宝図案として分類されている

昭和26年～28年は記念切手未発行

昭和29年11月20日 観音菩薩像記念切手帳ペーン

全日本郵趣連盟が主催 普通切手のペーンのタブのみ変えて発行

昭和30年11月1日 喜多川歌麿画「ピードロを吹く娘」

郵政省起死回生の自信作

以降、毎年1回発行されている。当初11月だった週間は昭和33年より4月に変更された。

葛飾北斎の富士「山下白雨」小型シート 1947(昭和22).11.1発行



FDC TOKYO 1.11.47 と特印



II版は少ないといってもそこそこ見つかるが、銘版リタッチはおいそれとは見つからない。リーフは贅沢に3枚並べた。

切手趣味週間 Philatelic Week

見送り美人(荻川師宣画) 1948(昭和23).11.29発行



楯型右書き
目黒 24.1.29



鉄郵印
旭川網走間 28.8.10



和文ローラ印
落合長崎 25



和文機械印
目黒 33.(.)28

郵便切手を集める人のために、逓信省に「郵便切手普及部」が新設されました。

切手をお集めになりたい方は郵便切手普及部(ワイフテリック・エイジュンレイ)を御用下されば便利です。切手を御注文の方は左記宛に切手代金と郵送料(書留又は保険扱を含む)を郵便為替とし、返送用封筒を添えて御申込下されば直にお送りいたします。

東京都麻布局区内港區飯倉六丁目一三
逓信省郵便切手普及部

切手趣味の週間記念特殊切手

世界最初の切手

日本最初の切手

世界最高額の切手

切手趣味の週間記念スタンプ

1840年英国で発行の「一ペニー切手」。

1872年(明治四年)発行の「四十八文、百文、二百文、五百文」の四種がある。

1865年(英領ギアナ)発行の「セント切手」時價五萬弗(邦價一千五百萬圓)。

POSTAGE
ONE CENT.

BRITISH
POSTAGE
Que Victoria
GUYANA

500

切手趣味の週間記念スタンプ

東京郵便局内港區飯倉六丁目一三

逓信省郵便切手普及部

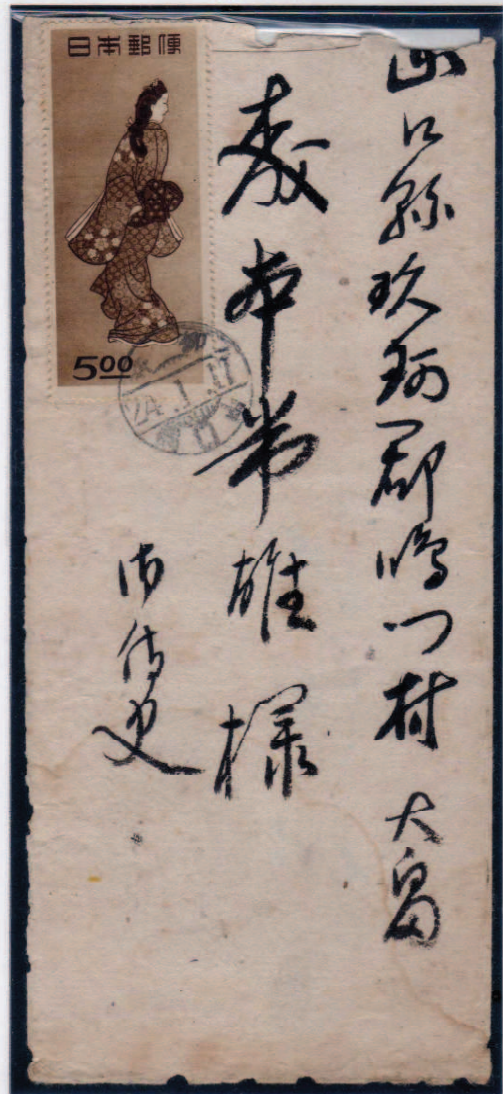
逓信省郵便切手普及部発行

消印の種類を集めるのが難しい。鉄郵、和文ローラ、和文機械印を入手できた。

切手趣味週間 Philatelic Week

見返り美人(菱川師宣画) 1948(昭和23).11.29発行

第1週刊



柳井 24.1.17 → 山口県玖那郡時津村

切手趣味週間 Philatelic Week

月に雁(安藤広重画) 1949(昭和24).11.1発行



櫛型 (右書C欄県名)
塩釜 24.11.15 宮城県



櫛型 (右書C欄時刻)
赤坂 25.3.30 后一



櫛型 (左書C欄時刻)
西宮 30.5.11



欧文三日月
YOKOHA- 2.11.57



FDC 特印東京

